

大阪府情報活用能力ステップシートの関連項目

学びスキル (B, C, D-STEP1~3)

【コンテンツ活用のねらい】

昨年度スマートスクール実現モデル校として、ICT端末の活用を中心とした授業展開を構築してきた。今年度は、情報活用能力をはぐくむモデル校として、ICT端末をはじめとした多様な情報手段を活用するとともに、教師主導から児童主体への授業をさらに構築していくために、学校独自に作成した情報活用ステップシートをもとに授業づくりを進めている。

指導の流れ【6年生・国語科～風切るつばさ～】

1. **課題の設定...**「登場人物（クルル・カララ）の心情の変化と理由を伝え合う。」ことが単元のゴール。
2. **情報の収集...**物語の展開と人物の相互関係を捉える。
3. **整理・分析...**登場人物の心情の変化とその理由を捉える。
4. **まとめ・表現...**登場人物の心情の変化とその理由を伝え合う。（単元のゴール）
5. **ふりかえり・改善...**単元の学習をふりかえる。

・シンキングツールの使い方は、他教科での活用の中でも習得していく。用途に合った使い方で思考を整理し、後の表現活動に繋げる。また、1人1台端末で整理しながら教科書も活用し、叙述と自分の考えを行き来できるようにする。

【子どもの変容】

単元テストの結果が普段よりも良かったことから、モデル校のねらいの一つである学力向上に繋がっている。また、上記の指導の流れの手順を教員だけでなく児童も意識することによって、児童に委ねる時間が大幅に増えたからこそ、主体的に取り組む姿が見られ、課題に向き合う粘り強さにもつながっている。

★情報をつめるためのスキル				
★カメラで写真や動画、音をとって情報を集める。	★本や辞書、インターネットから情報を集める。	★メモをとりながらインタビューをする。	★見学して情報をあつめる。	★観察・実験して情報をあつめる。
★絵、写真、文章、図、表、グラフ、映像などの資料から必要な情報を選ぶ。	★絵、写真、文章、図、表、グラフなどの資料を比べて必要な情報を選ぶ。	★聞いたことから必要な情報を選ぶ。	★見たことから必要な情報を選ぶ。	★観察・実験の結果から選ぶ。



6年生の音楽科では、教員の演奏を動画で撮影することで後の表現活動に活かす。

5年生の理科「植物の発芽と成長」の学習では、NHK for Schoolの動画から情報をあつめる。



★考えを整理するためのシンキングツール

つかい方

イメージマップ	くま手チャート	円チャート	PMIシート	クラグチャート	プロット図
シンク	くま手チャート	マトリクス	PMIシート	クラグチャート	キャンディチャート
チャート	PMIシート	プロット図	ピラミッドチャート	フィッシュボーン	コンセプトマップ
	イメージマップ	ステップチャート	円チャート	クラグチャート	
	マトリクス	思考輪	ステップチャート	データチャート	クラグチャート
					バタフライチャート
	くま手チャート	Y/X/Wチャート	マトリクス	バタフライチャート	思考輪

教科・単元によっては思考ツールを活用し、整理と分析をしやすくする。

6年生の国語科では、端末上で整理したものと教科書の本文を基に、交流相手（端末の相互共有画面を見て話したいと思った子、自分と同じ考えだと思える子、違う考えだと思える子等）に実際に見せながら説明する。

「まとめ・表現」の際には、言語活動を基盤として、さまざまな方法でアウトプットする。